

現行運用と平成28年度以降に格付け制限あり債券の新規取得を行う運用との利回り及び運用収益の差異

【想定利回りの差異】

	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	平成31年度末	平成32年度末	平成33年度末	平成34年度末	平成35年度末	平成36年度末
今後も新規取得債券を国債・政府保証債のみとした運用における 想定利回り(資産全体)	1.105%	1.058%	0.886%	0.788%	0.701%	0.622%	0.561%	0.509%	0.480%	0.455%	0.453%
平成28年度以降に 新規取得債券に格付け制限あり債券も追加した運用における 想定利回り(資産全体)	1.105%	1.058%	0.887%	0.790%	0.702%	0.624%	0.564%	0.513%	0.484%	0.460%	0.459%
現行運用との 想定利回り(資産全体)の差異			0.001%	0.001%	0.002%	0.002%	0.003%	0.004%	0.004%	0.005%	0.006%

【想定運用収益の差異】

(単位:億円)

	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	平成31年度末	平成32年度末	平成33年度末	平成34年度末	平成35年度末	平成36年度末
今後も新規取得債券を国債・政府保証債のみとした運用における 想定運用収益(資産全体)	98.87	96.33	80.85	71.94	63.94	56.72	51.17	46.44	43.77	41.50	41.37
平成28年度以降に 新規取得債券に格付け制限あり債券も追加した運用における 想定運用収益(資産全体)	98.87	96.33	80.91	72.06	64.11	56.95	51.46	46.78	44.17	41.95	41.89
現行運用との 運用収益の差異(A)-(B)			0.06	0.12	0.17	0.23	0.29	0.34	0.40	0.46	0.51

※平成26年度末は実績。平成27年度末は平成27年度運用計画を基に算出。平成28年度末以降は、年間運用額を913億円とし、各年限の残高は913億円(資産総額は9,130億円)で一定とする。
 ※ 想定利回りは、市場における平成26年度四半期末利回りの平均(国債/政府保証債利回り:0.453% 格付け制限あり債券利回り:0.525% 合計:0.459%)及び平成26年度末保有実績利回りに基づいて算出。
 ※ 取得構成比は、QUICKからの情報を基にJARC資金管理センターで想定(国債/政府保証債:91.3% 格付け制限あり債券:8.7%)。